

施設問題

問 公共施設の実態把握と改修計画は

答 図書館や共同調理場は、検討委員会で



太田 修 議員

【平成26年度 主要施策と  
予算措置について】

経済対策費の計上は。

**村長** 経済対策には即効性の  
低い事業もあり、中長  
期的に経済の下支えを考え早  
期の事業執行に取り組み、工  
事の適正な施工の確保や資金  
繰りに配慮し、今年から中間  
前払い制度を導入します。

**問** 予算編成時での検証と  
計画策定は。

**村長** 事務事業評価委員会の  
結果を参考に、総合計  
画に基づき検討委員会に反映  
しています。

**問** 住宅リホーム補助の考  
えは。

**村長** 3年計画で期間が終了  
しました。今後は幅広い  
利用者向け事業を検討します。

**問** 道路や橋梁、公共施設  
の老朽化の実態把握と  
改修計画は。

**村長** 国からの防災・安全交  
付金を受け、緊急度の  
高い橋梁修繕から着手して  
おり、今年から村道0105号線  
を計画しています。建築物は  
126施設中43施設が昭和の  
建物で、中には老朽化が激し  
く使用に耐えがたい施設もあ  
り、取り壊しも視野に検討し  
ます。図書館や学校給食共同  
調理場の改築等は、検討委員  
会を立上げ調査・研究します。

**問** 定住者促進と独身者対  
策は。

**村長** 大北地域ビジョン協働  
プロジェクト中に、定

住者促進策等の検討もあり、  
具体化した段階で予算措置等  
を講じます。

【観光施策について】

**問** 持続性ある観光地への  
考えは。

**村長** 「観光・交流に関する住  
民意識調査」のうち「村  
の自慢」は、白馬連峰などの  
山岳資源や、自然環境・景観  
の回答が88%を占めていまし  
た。住民の山や自然との接し  
方や楽しみ方、地域の生活や  
文化、慣習の中からこそ、持  
続性のある「本物観光」が見  
出せると思います。今年から  
村観光地経営計画の策定に着  
手し、観光の将来を考えます。

**問** 2月の大雪被害状況と  
誘客対策は。

**観光課長** キャンセルの状況等は  
商工会が聞き取り調査  
中です。県観光部主催の有楽  
町の街頭キャンペーンに観光

局員が参加し、宣伝活動を行  
いました。

【福祉関係について】

**問** 長寿策への取り組み  
は。

**村長** 生活の状態や能力、ラ  
イフステージに応じた  
主体的な取り組みを重視し、共  
に生活を営む家族や地域の習

**問** 緊急医療情報キットの  
作成は。

**村長** 独居や高齢者のみの世  
帯を対象に、様式はあ  
りませんが、必要に応じて紙  
に書いて貼る等の支援を行っ  
ています。



深空 四十九院こぶし